

●この説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**注意**

…取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

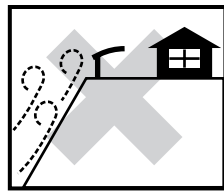
■施工される方へのお願い

▲ 注 意

●製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項を厳守してください。

〔設置条件〕

- ・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・メジャーポートR（一般地域用600タイプ）は積雪（新雪）20cm以下の地域用です。
- ・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。
- ・風当たりの強い場所に設置する場合や、サイドパネルを取付ける場合は、サポートで製品の補強をした上、風にあおられないよう前枠を建物側に向けて設置してください。（丘陵地・田畑・野原・海岸沿い、または風を妨げる物のない平地に隣接した場所など）



〔部材の固定〕

- ・タッピンネジの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・必ず指定の組立てネジ・ボルトで固定してください。

〔基礎〕

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ※地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付

ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。

- ・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

〔施工〕

- ・取付けは、専門業者の方が行ってください。
- ・指定以外の改造・変更（階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど）をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔シーリング処理〕

- ・指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

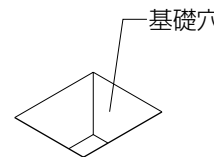
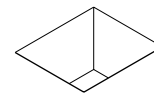
●製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔絶縁処理〕

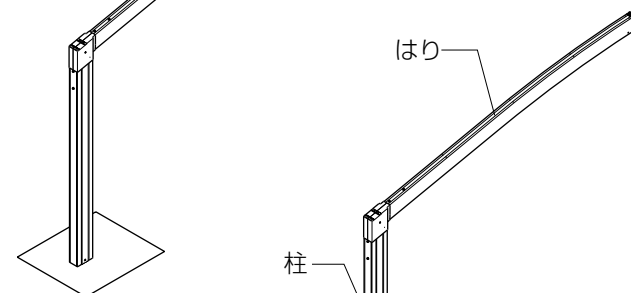
- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■取付け順序

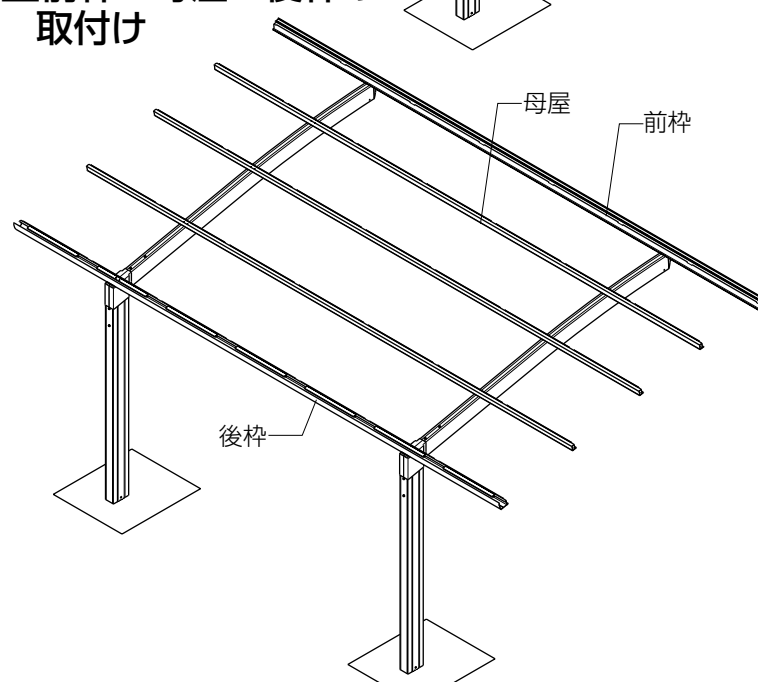
1 基礎の施工



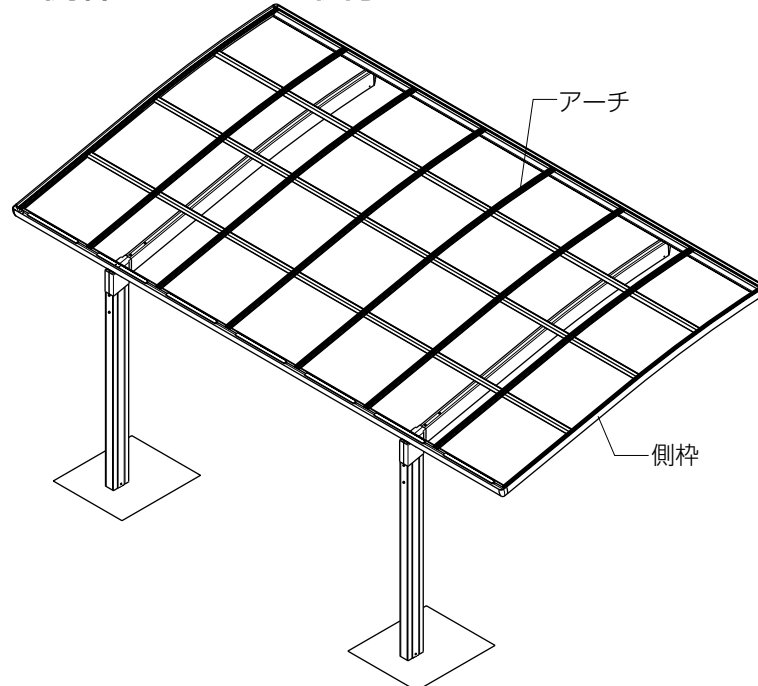
2 柱とはりの取付け



3 前枠・母屋・後枠の取付け



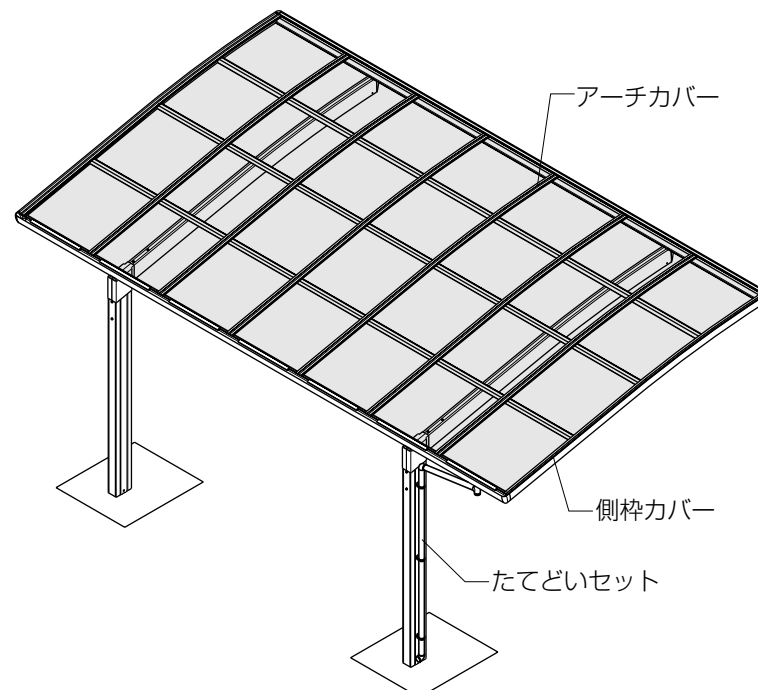
4 側枠・アーチの取付け



5 屋根パネルの取付け

6 アーチカバー・側枠カバーの取付け

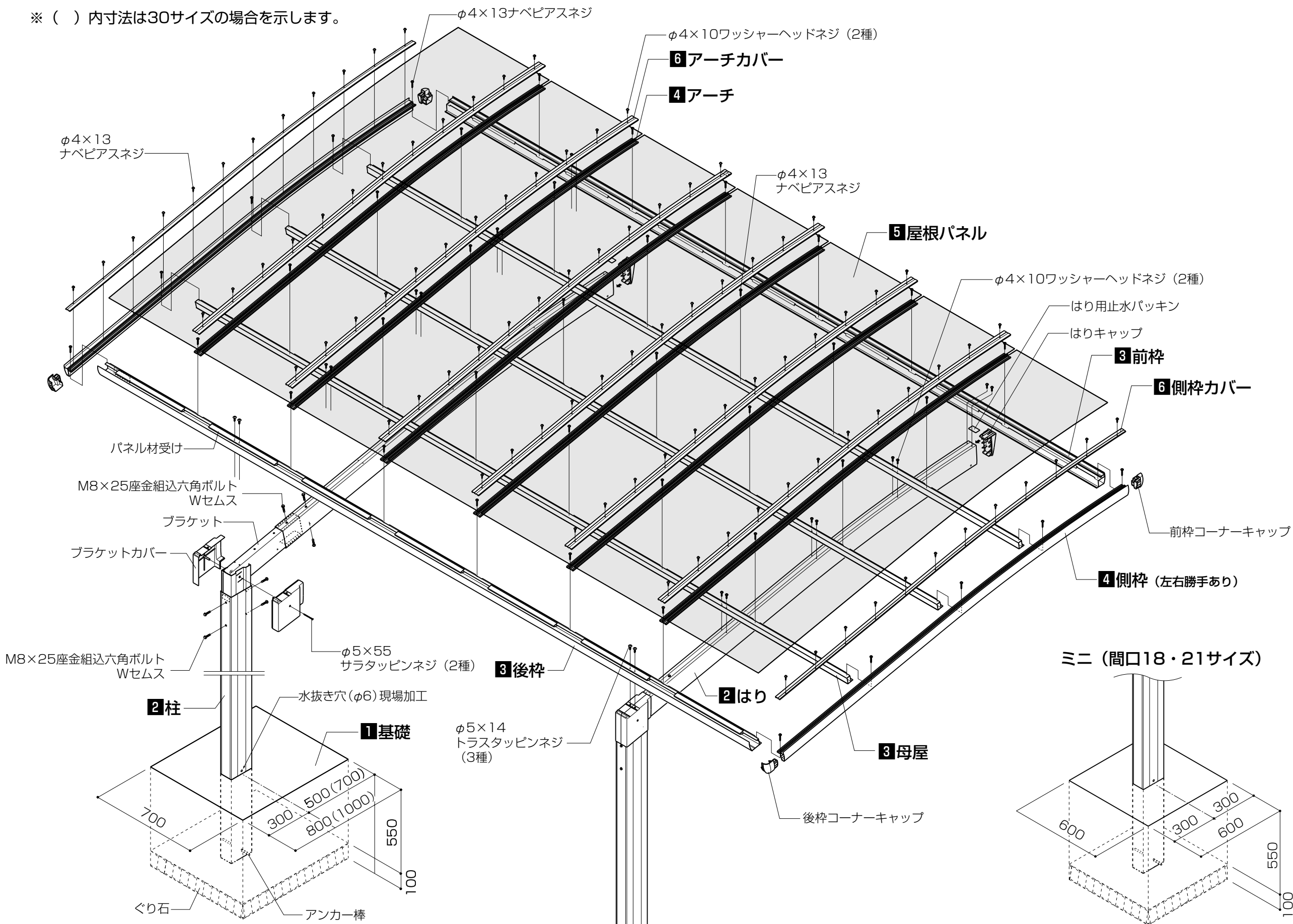
7 たてどいセットの取付け



- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 屋根の上にものをのせないでください。
- ボルト・ナット・ネジなどは絶対にゆるめないでください。
- 積雪時・強風時には、製品補強のためサポートを使用してください。
- 雪下ろしは、プラスチック製のスコップなどで静かに行ってください。金属製のスコップなどを使用すると、屋根材が割れたり傷ついたりする原因になります。

■構造説明図

※（ ）内寸法は30サイズの場合を示します。



■取付け詳細 (基本タイプ)

1 基礎の施工

●柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。

■墨出し位置

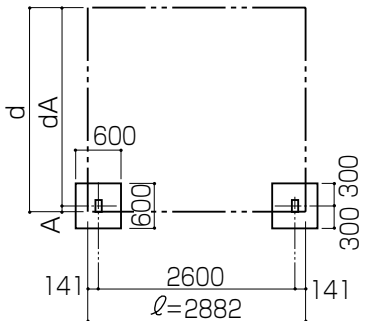
※柱の移動は±100mm以内です。(29サイズは柱移動不可です。)

※〈 〉内寸法は30サイズの場合を示します。

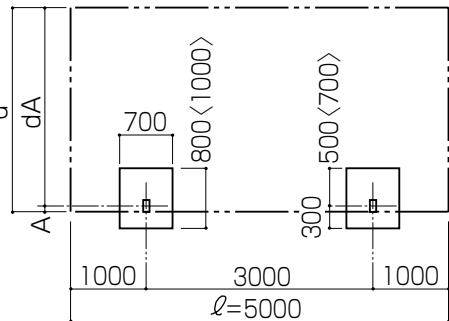
サイズ呼称	d	dA	A
18	1801	1732	68
21	2101	2032	68
24	2401	2319	81
25.5	2551	2469	81
27	2701	2619	81
30	3000	2917	83

単位mm

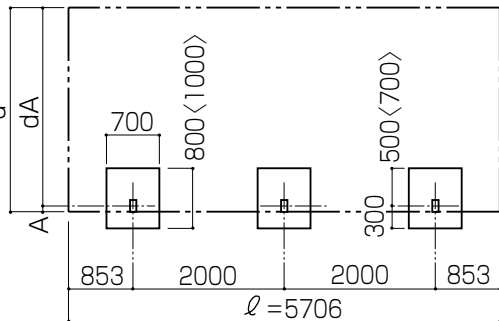
●29サイズ



●50サイズ



●57サイズ



2 柱とはりの取付け

①柱にブラケット・アンカー棒を取付け、柱を建て込みます。

②はりをブラケットに取付けます。
(図1)

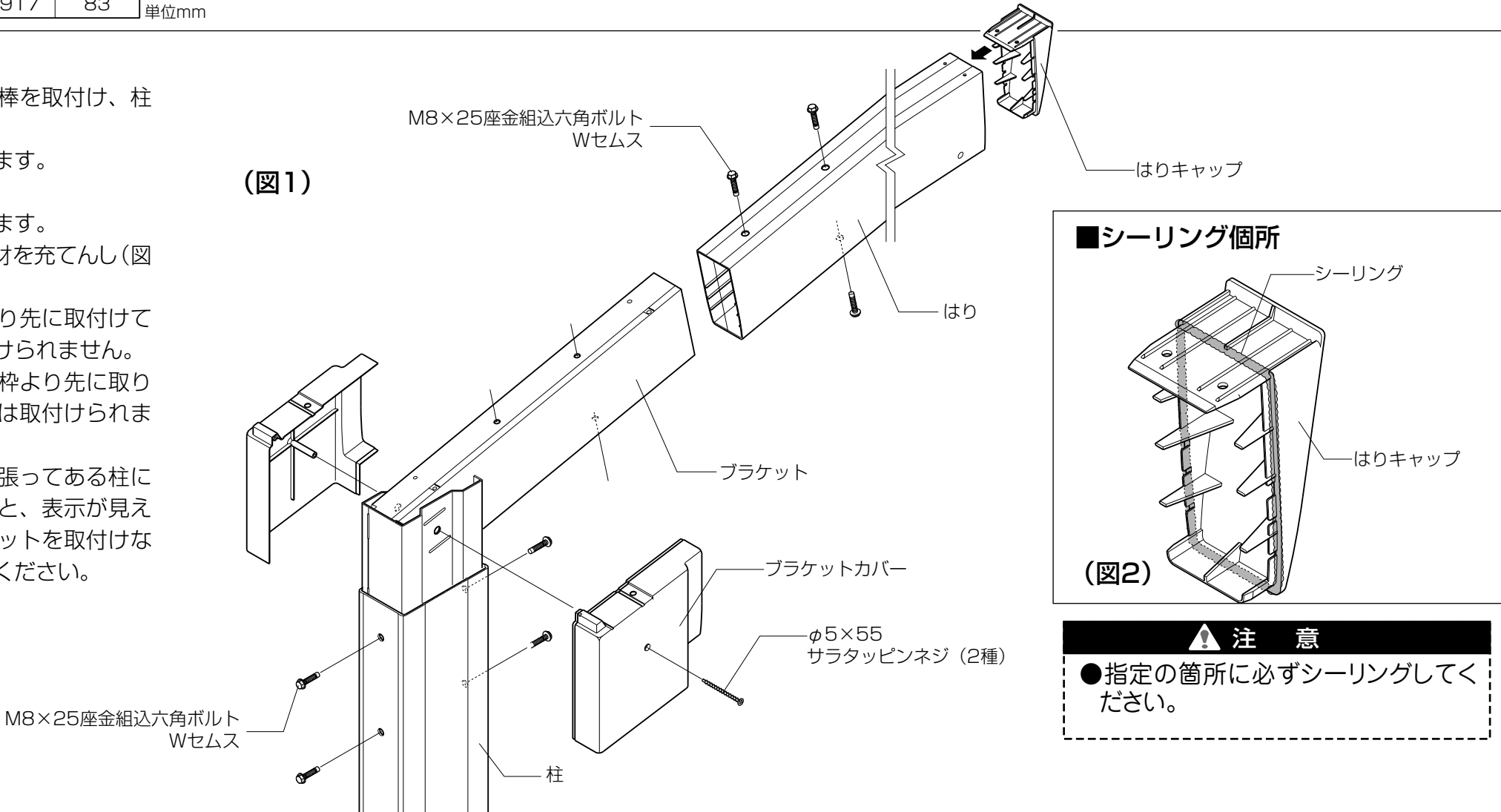
③ブラケットカバーを取付けます。

④はりキャップにシーリング材を充てんし(図2)、はりに取付けます。

※はりキャップは必ず前枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。

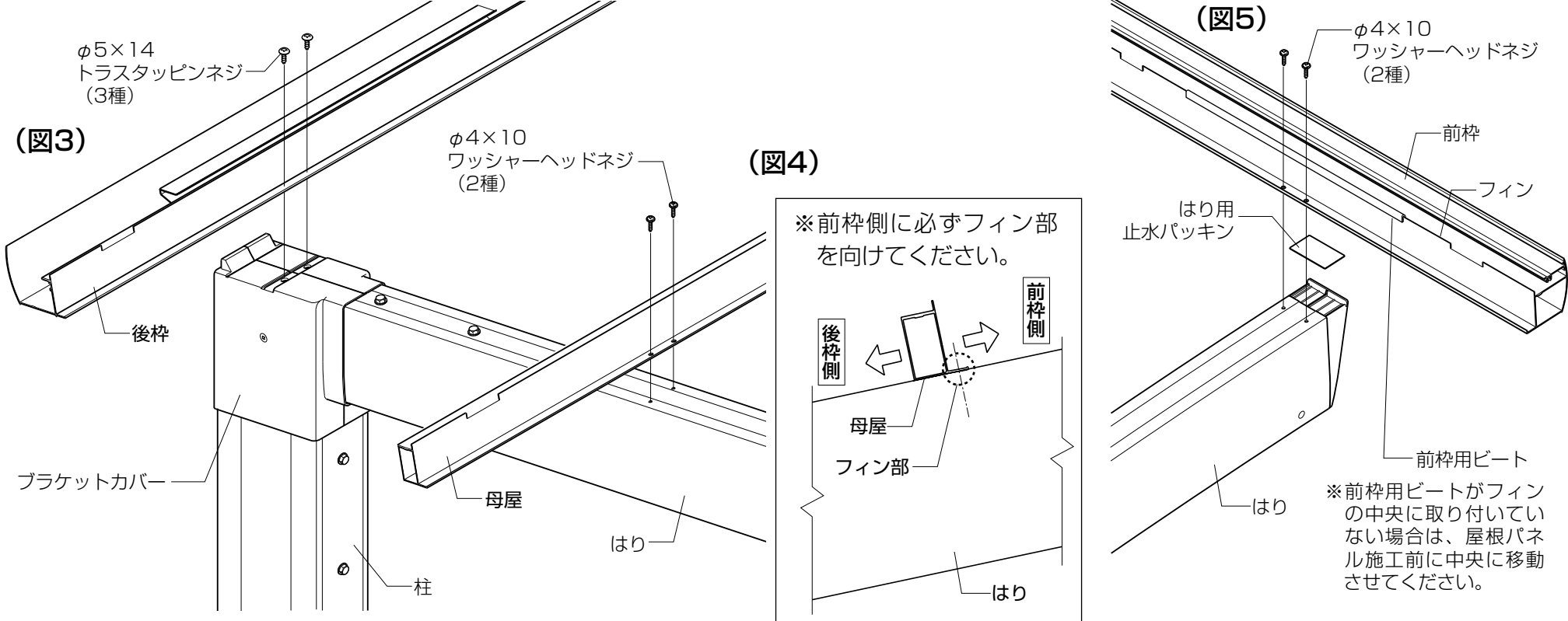
※ブラケットカバーは必ず後枠より先に取り付けてください。後からでは取付けられません。

※「使用上の注意」ラベルが張ってある柱にたてどいセットを取付けると、表示が見えなくなります。たてどいセットを取付けない側に表示ラベルを向けてください。



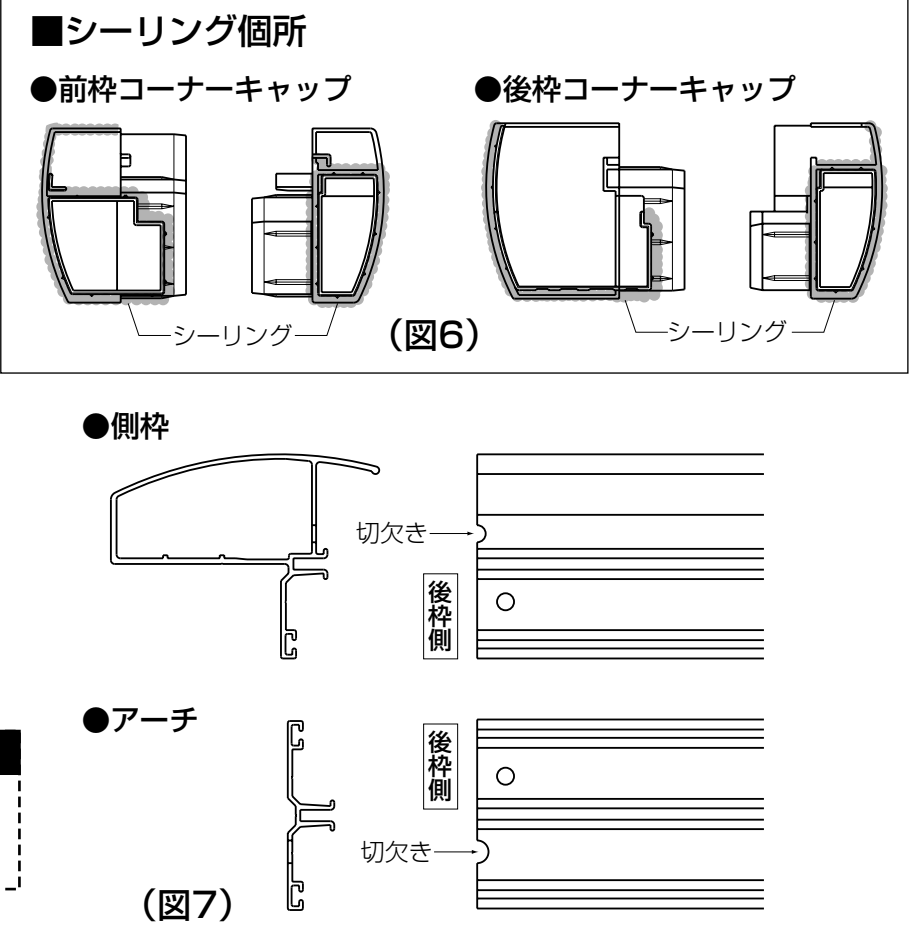
3 前枠・母屋・後枠の取付け

- ①後枠をブラケットに取付けます。(図3)
 - ②前枠側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。(図4)
 - ③はりの先端に止水パッキンを取付け、前枠をはりに取付けます。(図5)
- ※柱を移動した場合は、前枠・後枠・母屋をはりに合わせて後枠はφ5.5、前枠・母屋はφ4.5の穴加工を行ってください。
- ※既存の加工穴には穴ふさぎシーンを張ってください。



4 側枠・アーチの取付け

- ①前・後枠コーナーキャップにシーリング材を充てんし(図6)、側枠に取付けます。
- ※側枠には左右があります。切り欠きが入っている方を後枠側にしてください。(図7)
- ②前・後枠・母屋に側枠を取付けます。
- ③アーチの前後を確認し(図7)、取付けます。
- ④屋根枠まわりの対角・水平出し及び柱の垂直出しをします。



前・後枠、母屋には加工穴があいていません。側枠・アーチ側の穴に合わせ、φ4×13ナベピアスネジで止めてください。

注意

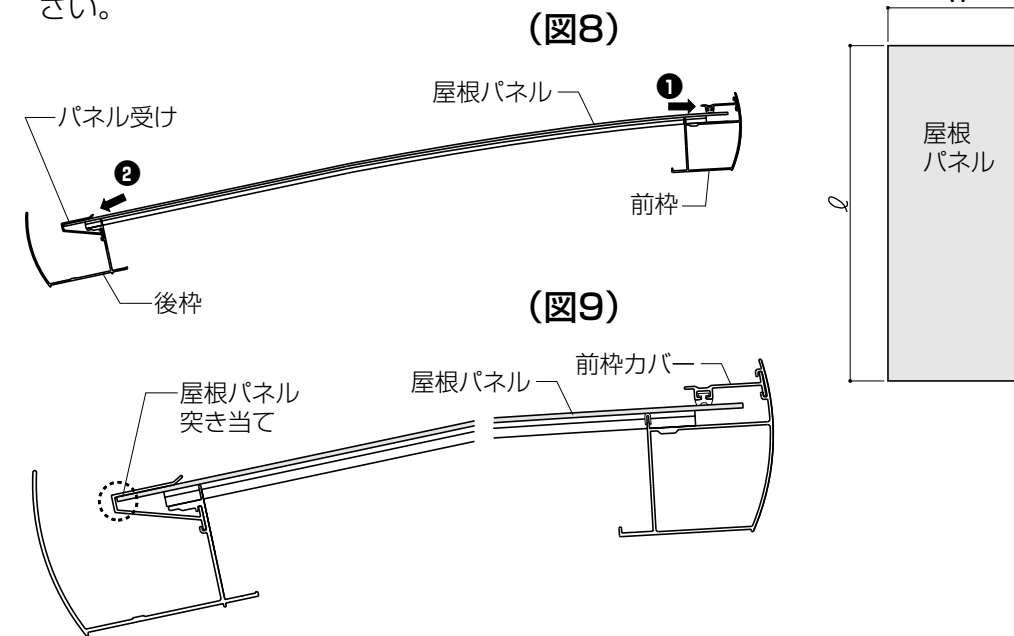
●指定の箇所に必ずシーリングしてください。

5 屋根パネルの取付け

- ①屋根パネルを前枠カバーに差し込み、パネル受けに差し込んでください。
- ※屋根パネルは後枠側に突き立ててください。(図9)
- ※アーチ部ののみ込み寸法は、左右均等(16.5mm)にしてください。

■屋根パネル寸法表 単位mm

サイズ呼称	ℓ	W
18	1774	689
21	2081	
24	2388	
25.5	2541	
27	2694	
30	3018	



6 アーチカバーの取付け

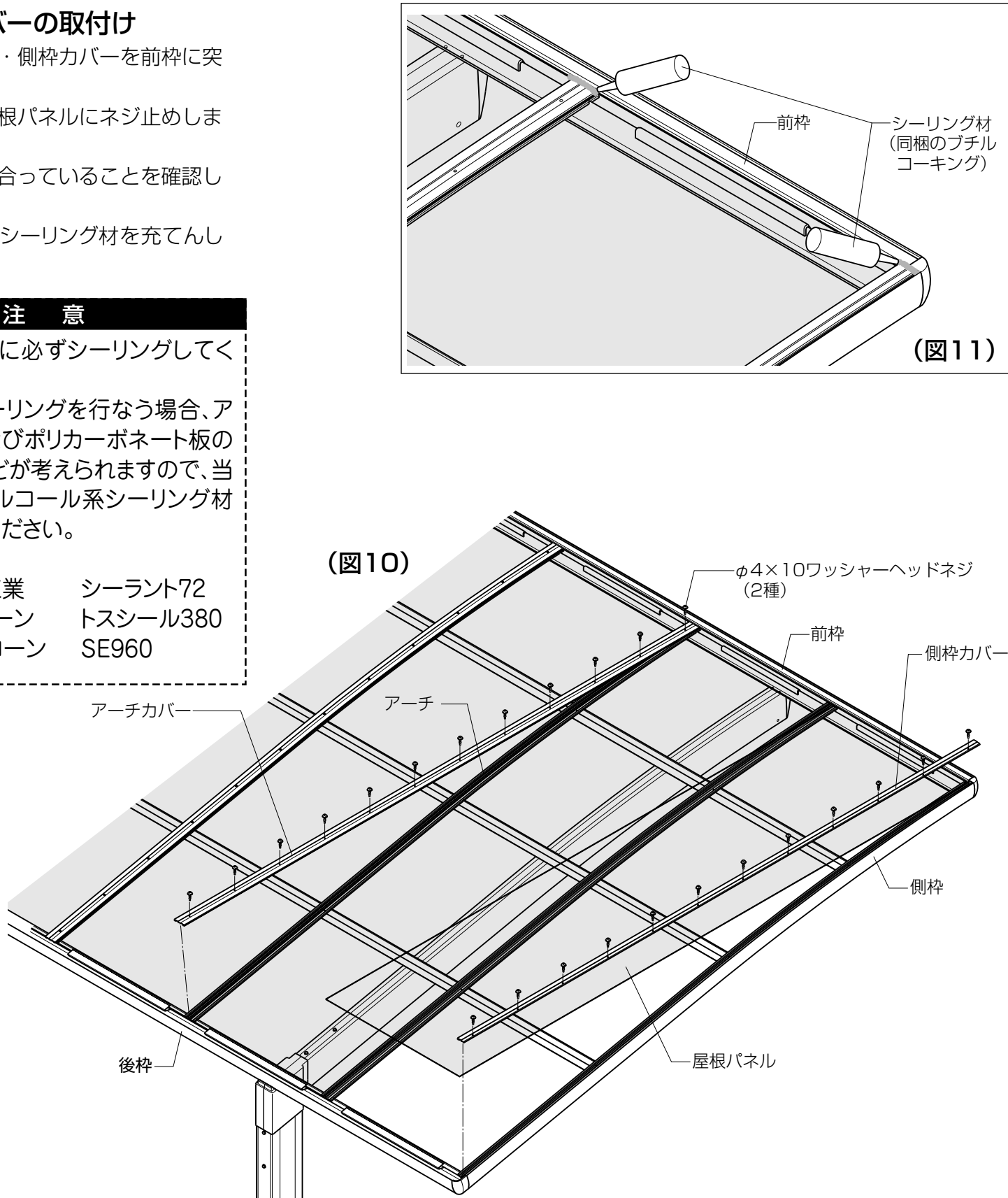
- ①アーチカバー・側枠カバーを前枠に突き当てます。
- ②前枠側から屋根パネルにネジ止めします。(図10)
- ※アーチとかみ合っていることを確認してください。
- ③前枠との間にシーリング材を充てんします。(図11)

注意

●指定の箇所に必ずシーリングしてください。

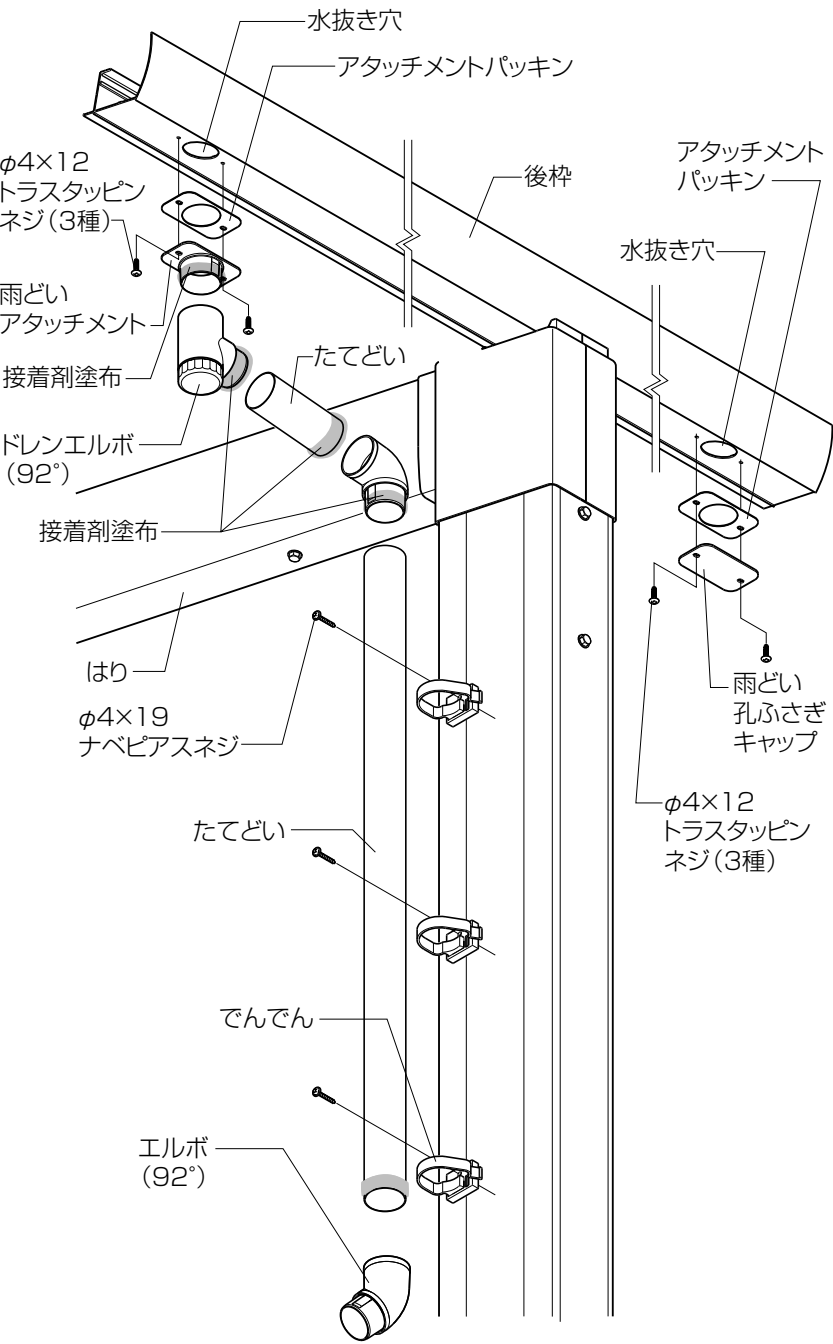
●シリコンシーリングを行なう場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

・信越化学工業 シーラント72
・東芝シリコーン トスシール380
・トーレシリコーン SE960



7 たてどいセットの取付け

- ①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方にたてどいセットを取付けます。(図14)
- ②もう一方の穴に孔ふさぎキャップを取付けます。



■M合掌の取付け

1基礎の施工

①柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
※基礎構造については、基本タイプを参照してください。

■墨出し位置

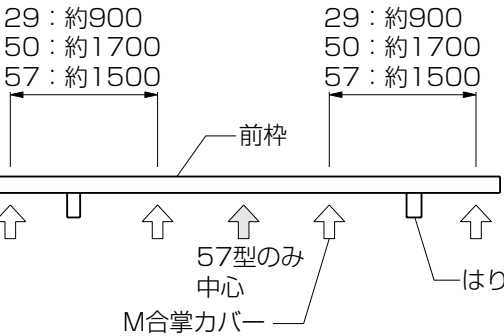
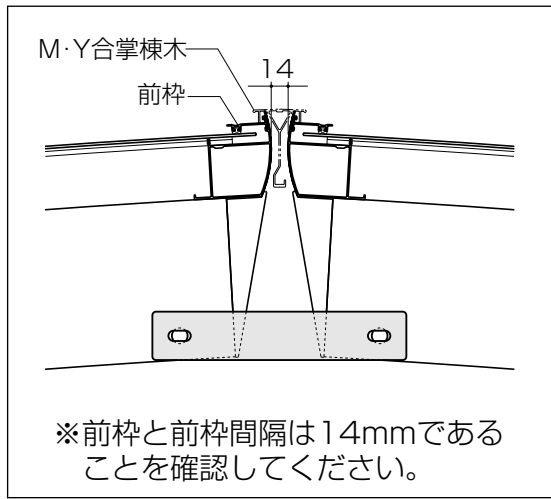
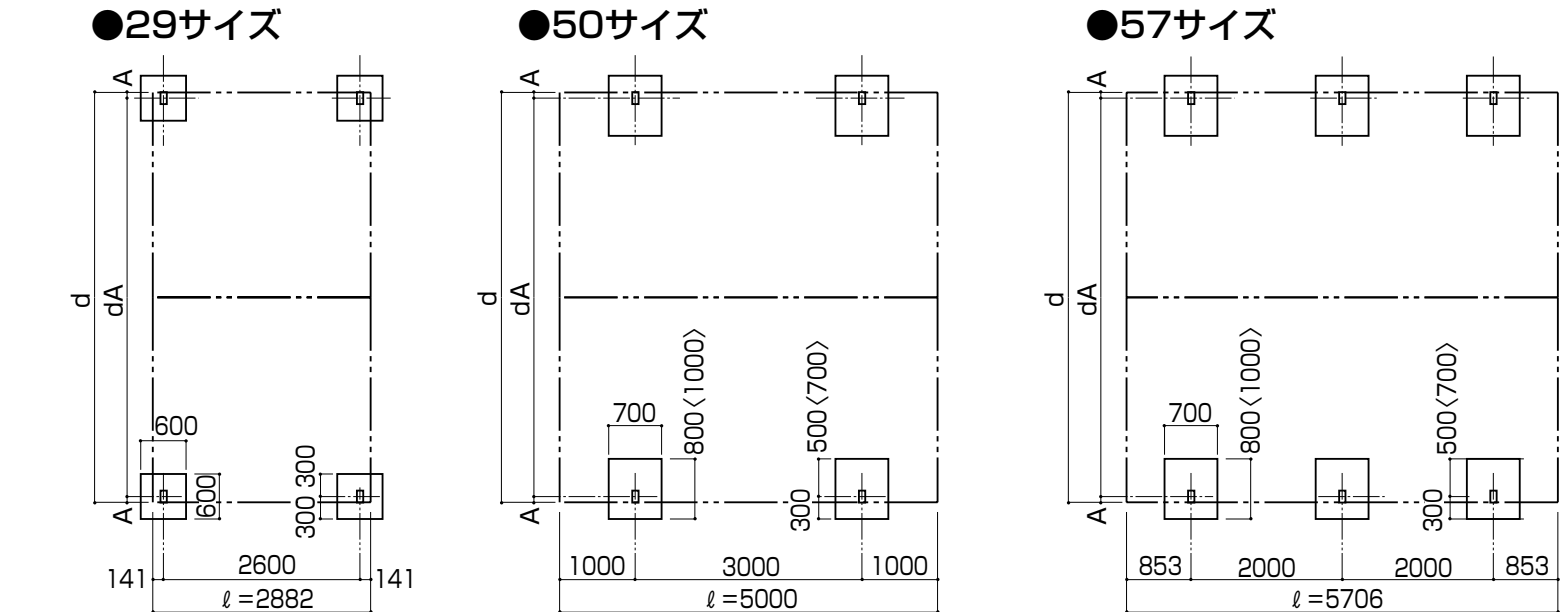
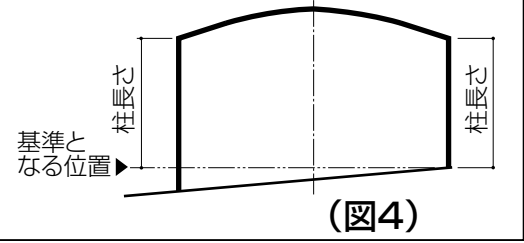
※柱の移動は±100mm以内です。（29サイズは柱移動不可です。）
※〈 〉内の寸法は30サイズの場合を示しま

サイズ呼称	d	dA	A
18—18	3616	3481	68
21—21	4216	4081	68
24—24	4816	4653	81
25.5—25.5	5116	4953	81
27—27	5416	5253	81
30—30	6014	5849	83

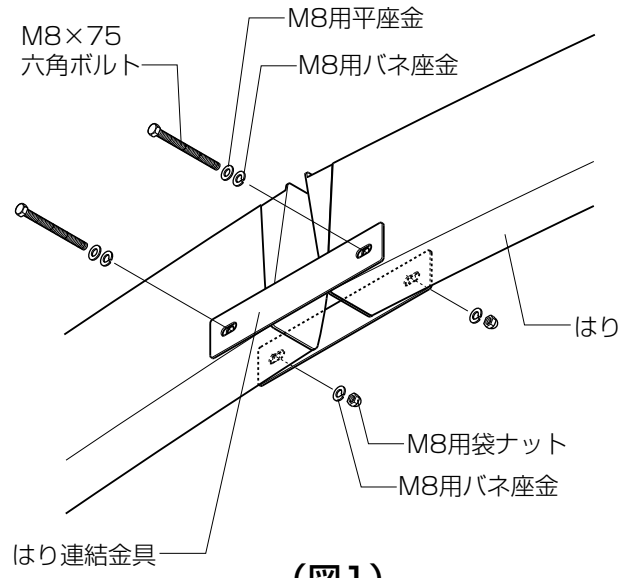
2本体の組立て

- ①柱・はりを組み立てて建て込み、はりのプッシュボタンを外した後、はりとはりをはり連結金具で接続します。（図1）
- ②M・Y合掌棟木を前枠と前枠の間にのせ、M合掌カバーで固定します。（図2）
- ③M合掌キャップを取付けます。（図3）
- ※M合掌部以外の取付けについては、基本タイプを参照してください。
- ※基準となる位置からの柱長さを同じにしてください。合掌棟木に水がたまり、漏水するおそれがあります。（図4）

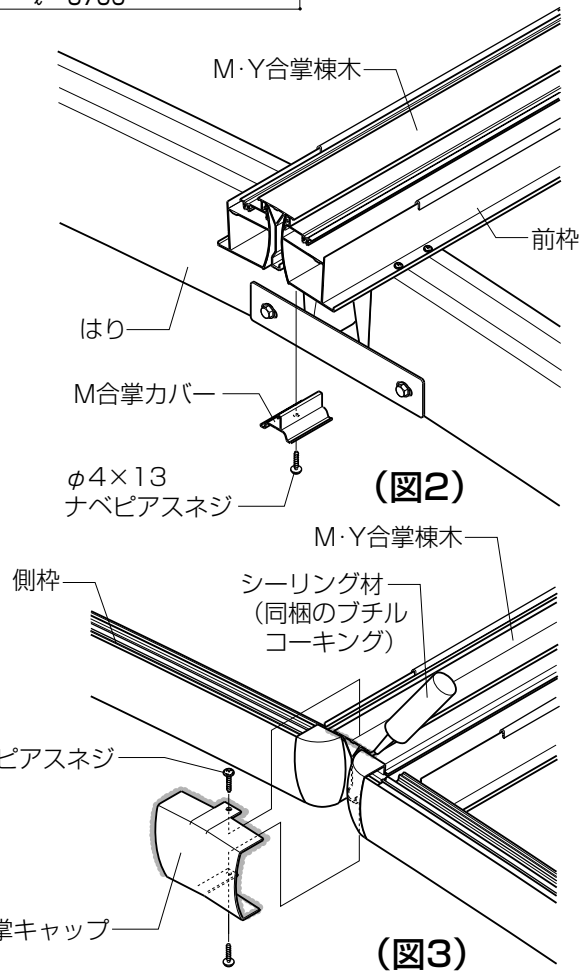
■柱長さについて



●M合掌カバー取付位置図



(図1)



(図3)

※キャップ固定後、回りにシーリングしてください。

▲ 注 意
●指定の箇所に必ずシーリングしてください。

■Y合掌の取付け

1基礎の施工

●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
※基礎構造については、基本タイプを参照してください。
※アンカー棒（φ9×300）は必ず柱に取り付けて施工してください。

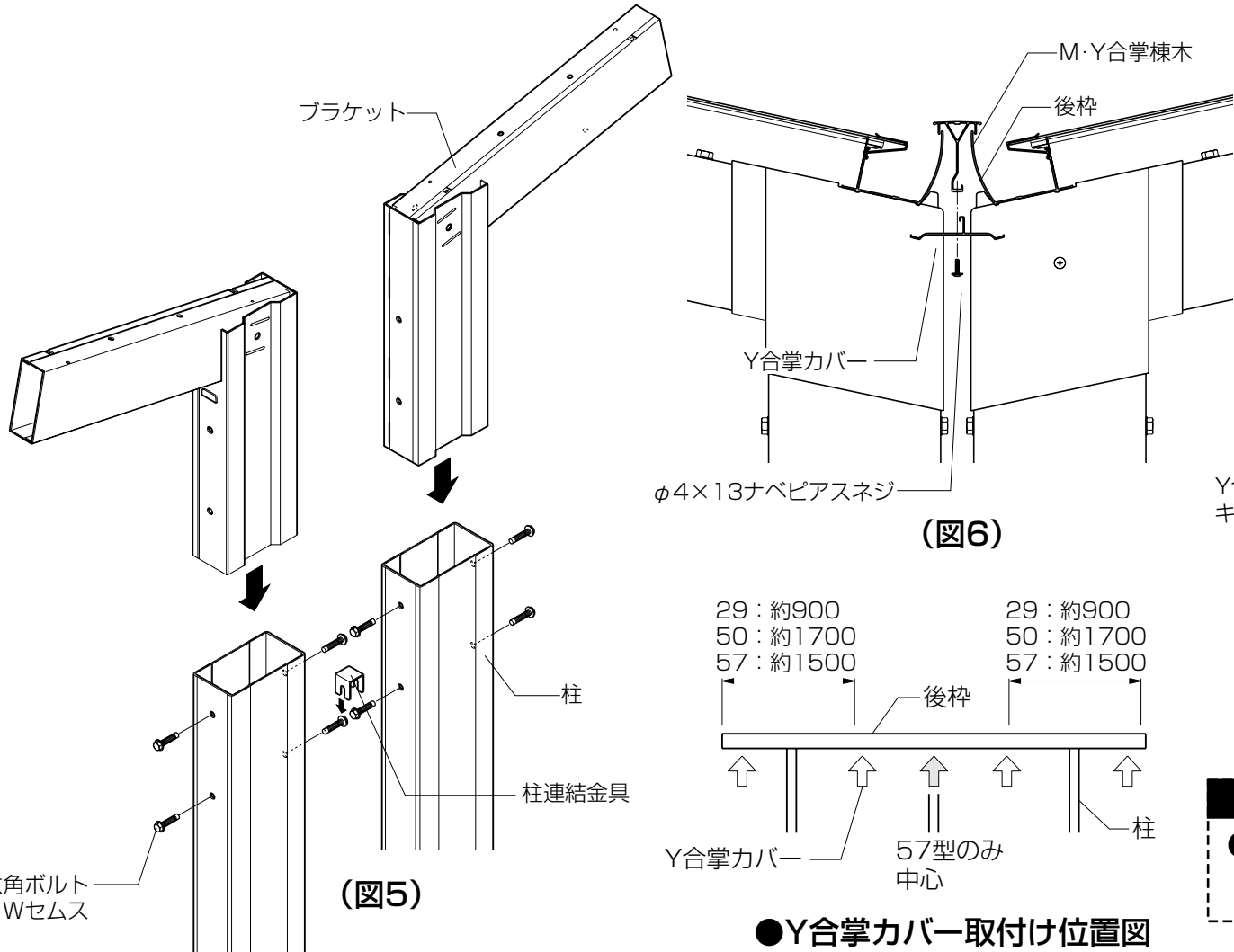
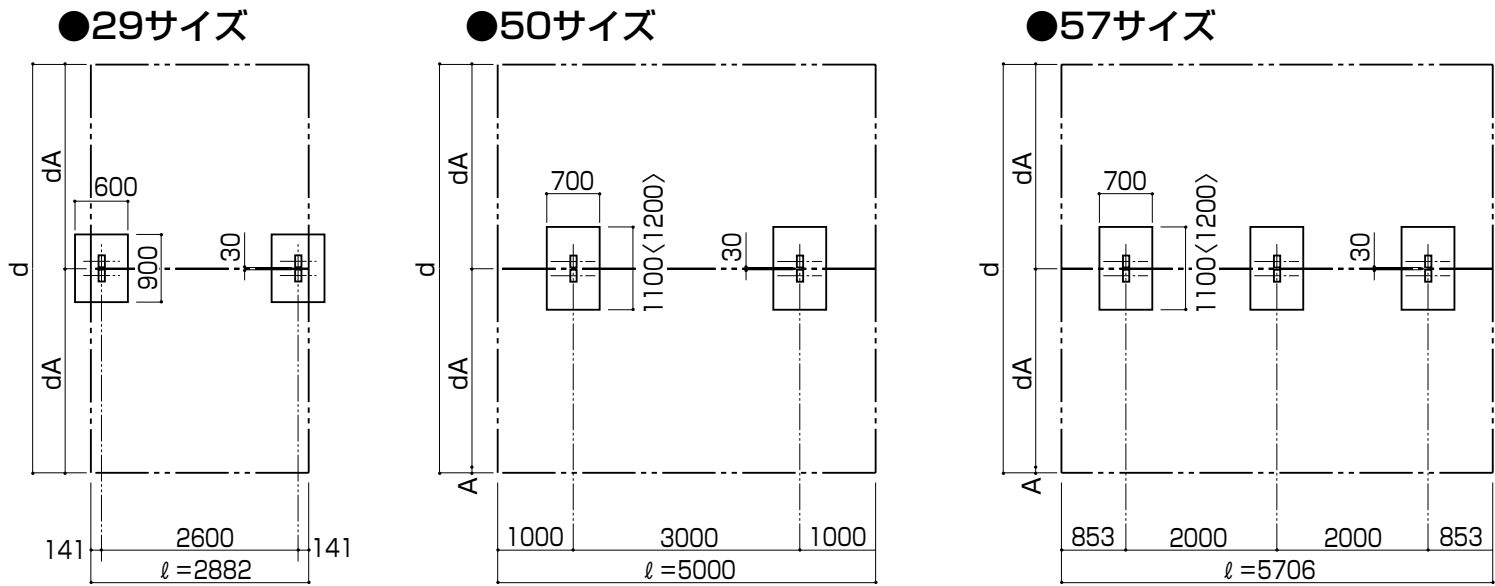
■墨出しの位置

※柱の移動は±100mm以内です。（29サイズは柱移動不可です。）
※〈 〉内寸法は30サイズの場合を示します。

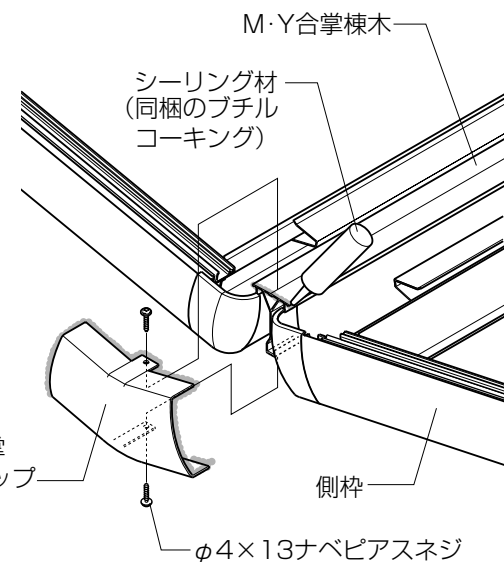
サイズ呼称	d	dA
18—18	3628	1814
21—21	4228	2114
24—24	4828	2414
25.5—25.5	5128	2564
27—27	5428	2714
30—30	6026	3013

2本体の組立て

- ①柱にブラケットを差し込み、柱前面のみ固定してください。
- ②合掌面側のボルトを軽くしめ、透き間に柱連結金具を差し込み固定してください。（柱と柱の透き間は30mmです。（図5）
- ※柱の上面は同一高さにしてください。
- ※柱連結金具は、下側のボルトに止めてください。
- ③M・Y合掌棟木を後枠の間にのせ、Y合掌カバーで固定します。（図6）
- ④Y合掌キャップを取付けます。（図7）
- ※Y合掌部以外の取付けについては、基本タイプを参照してください。



(図6)



(図7)

※キャップ固定後、回りにシーリングしてください。

▲ 注 意
●指定の箇所に必ずシーリングしてください。

●Y合掌カバー取付け位置図

■縦連棟の取付け

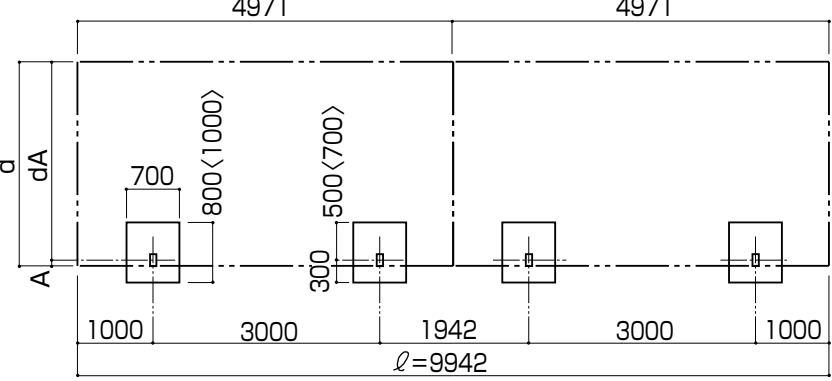
1基礎の施工

- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
 - ※基礎構造については基本タイプを参照してください。
- 墨出し位置

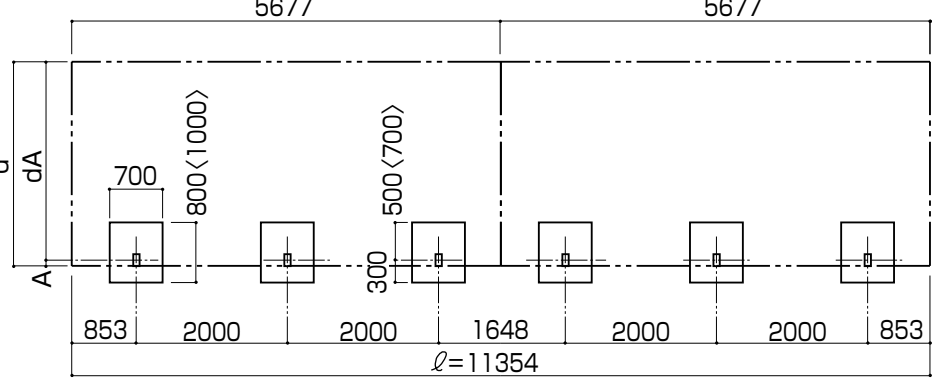
単位mm

サイズ呼称	d	dA	A
18	1801	1732	68
21	2101	2032	68
24	2401	2319	81
25.5	2551	2469	81
27	2701	2619	81
30	3000	2917	83

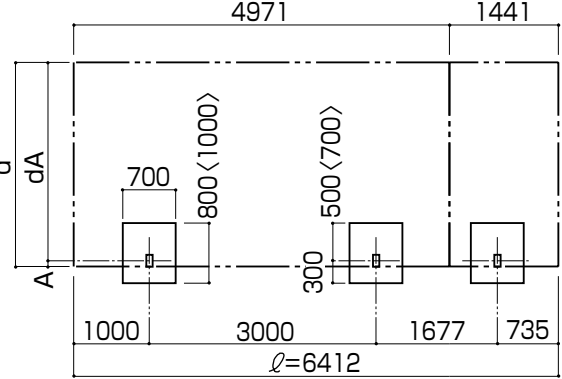
●50サイズ+50サイズ



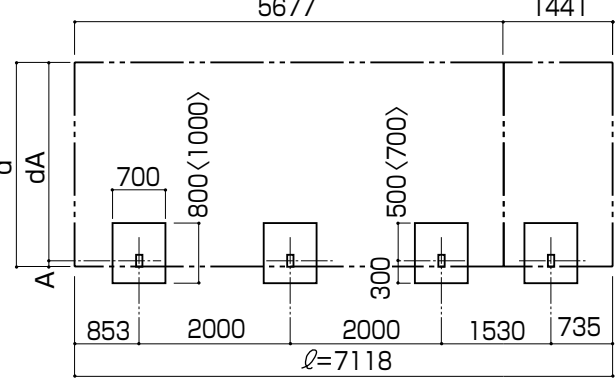
●57サイズ+57サイズ



●50サイズ+14サイズ



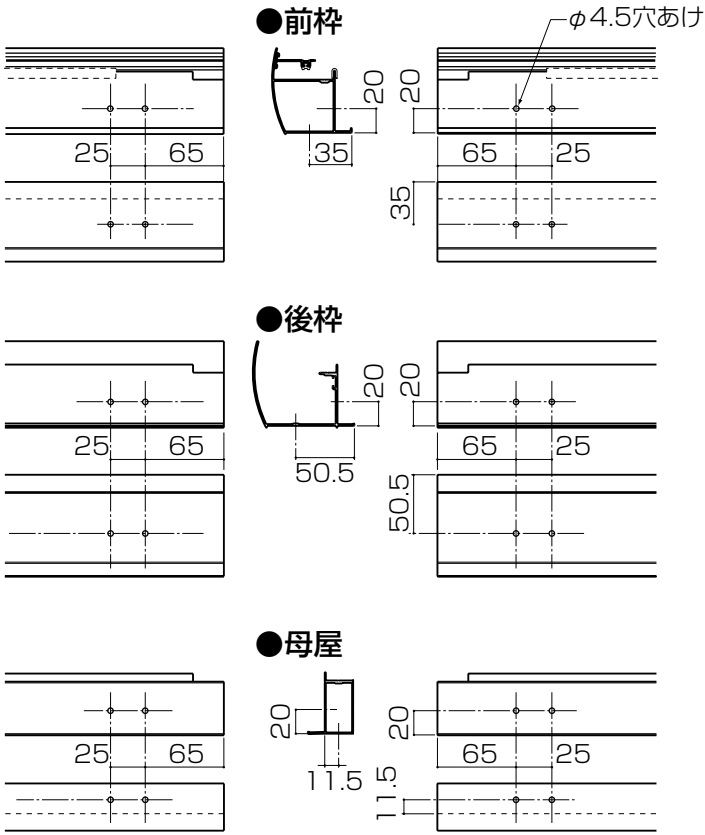
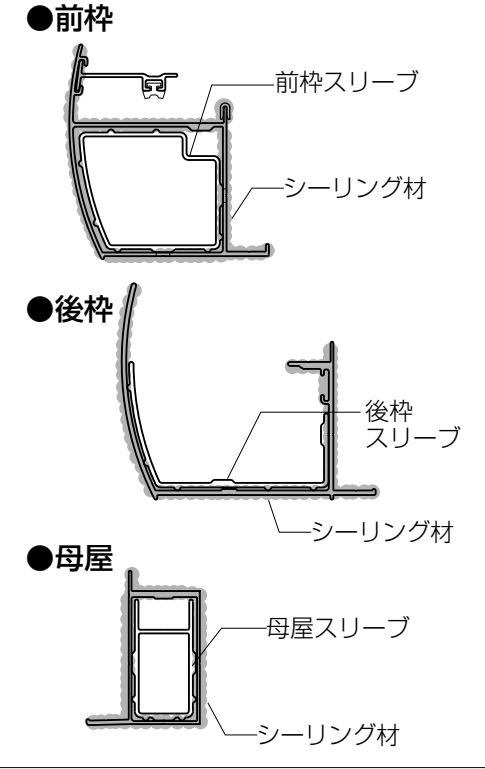
●57サイズ+14サイズ



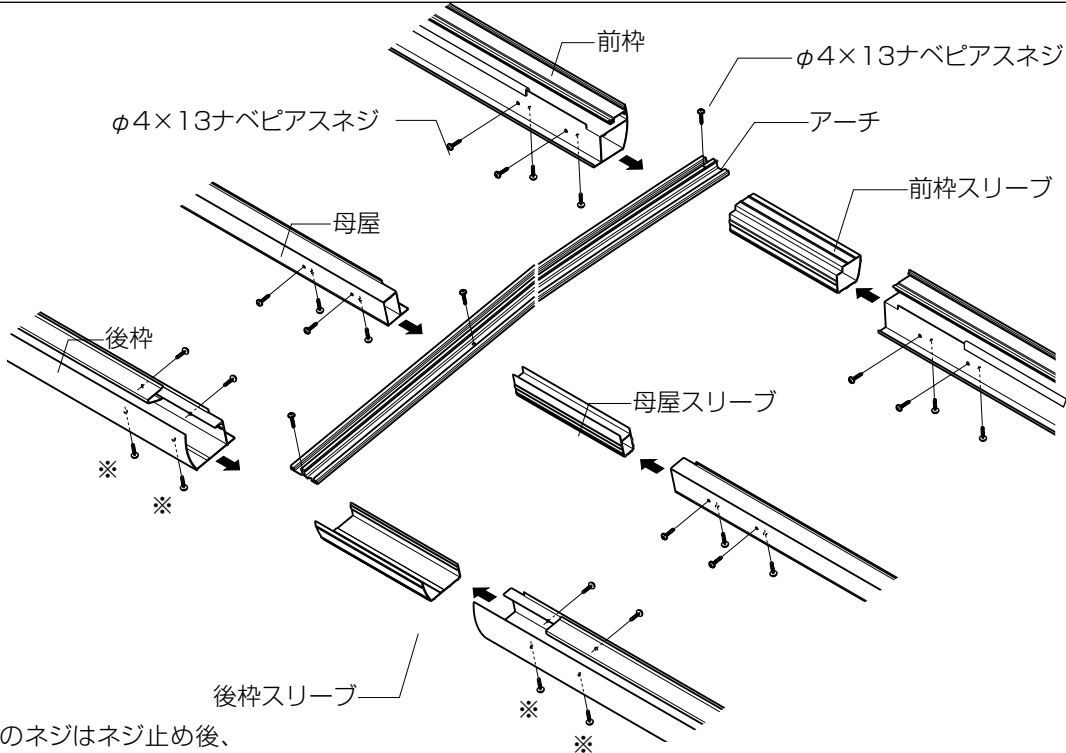
2本体の組立て

- ①組立て前に、前枠・母屋・後枠の連棟側を現場加工してください。(図8)
- ②連棟部分を組立てます。(図9)
- ※連棟部分にシーリング材を充てんし、連棟スリーブ・前枠・母屋・後枠をそれぞれ接続します。
- ※後枠スリーブ取付ネジにもシーリングを施してください。
- ※連棟部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。

■シーリング箇所



(図8)



※印のネジはネジ止め後、ネジの回りにシーリング材(同梱のプチルコーキング)を充てんしてください。

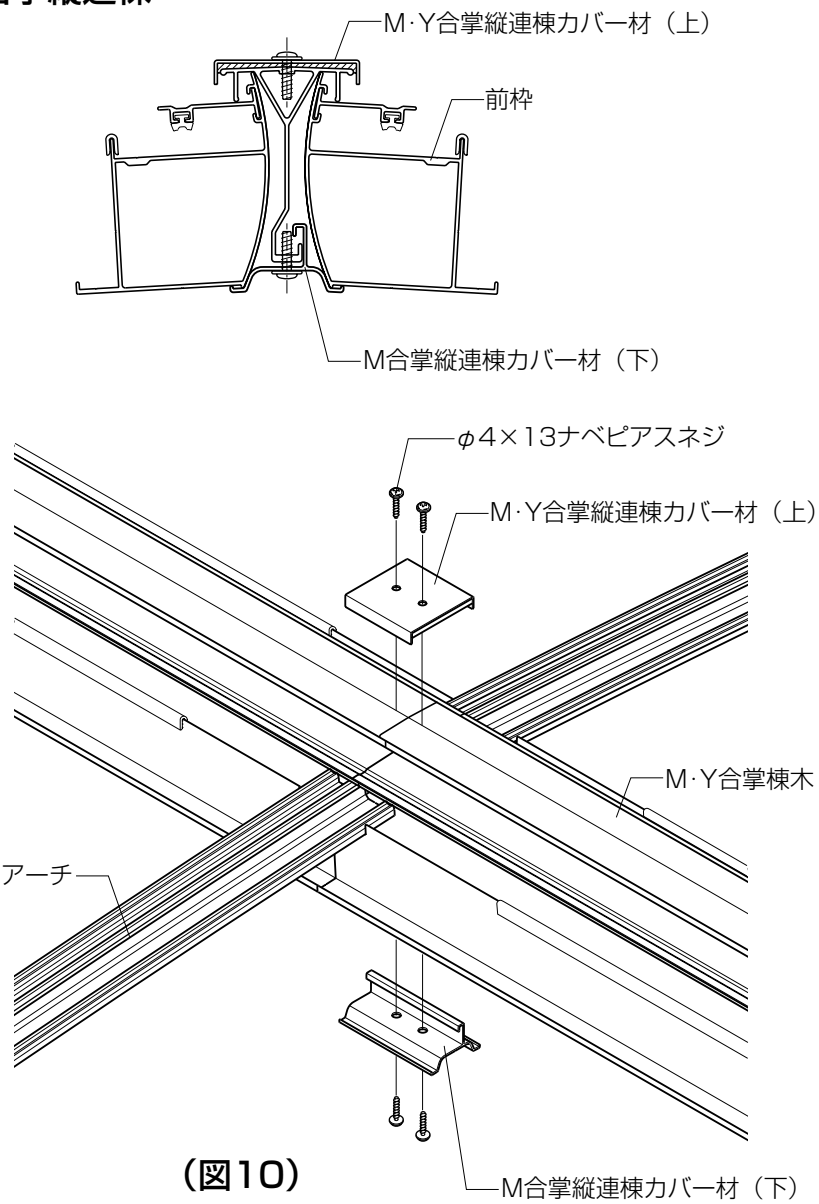
(図9)

●指定の箇所に必ずシーリングしてください。

2M合掌・Y合掌の縦連棟

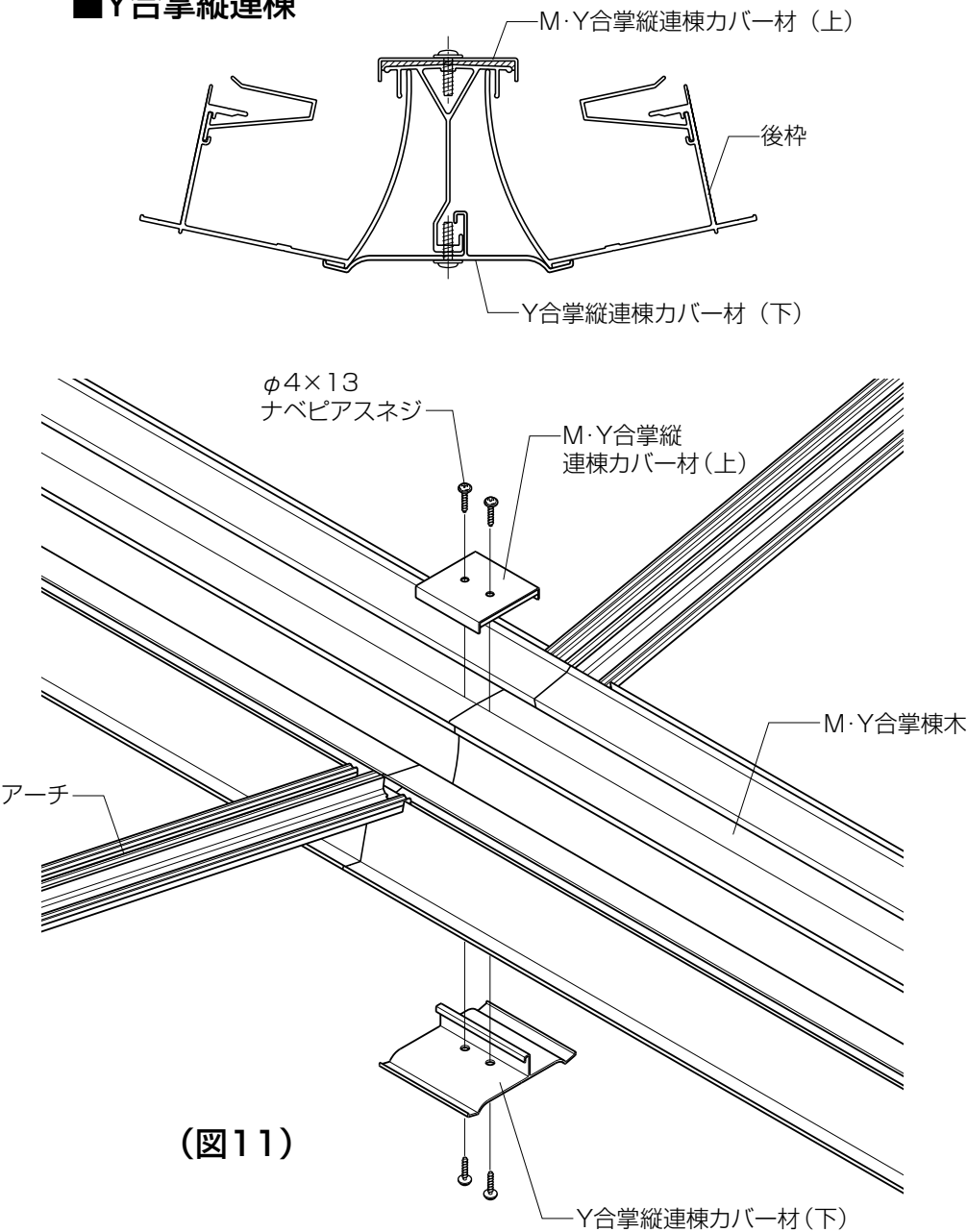
- ①M・Y合掌の棟木の接続部に、M・Y合掌縦連棟カバー材(上)、(下)を取付けます。(図10・11)
- ※連棟部以外の取付けは、M合掌・Y合掌の取付けを参照してください。

■M合掌縦連棟



(図10)

■Y合掌縦連棟

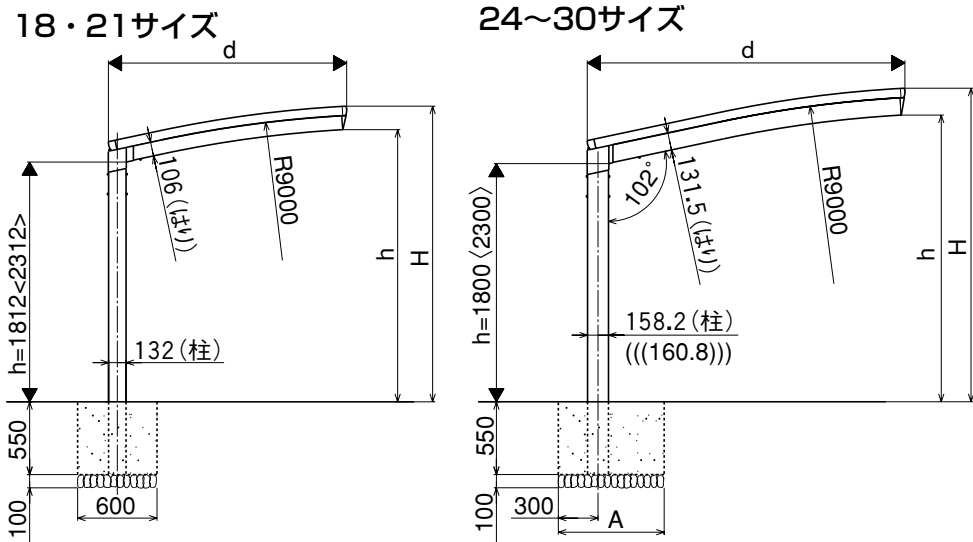


(図11)

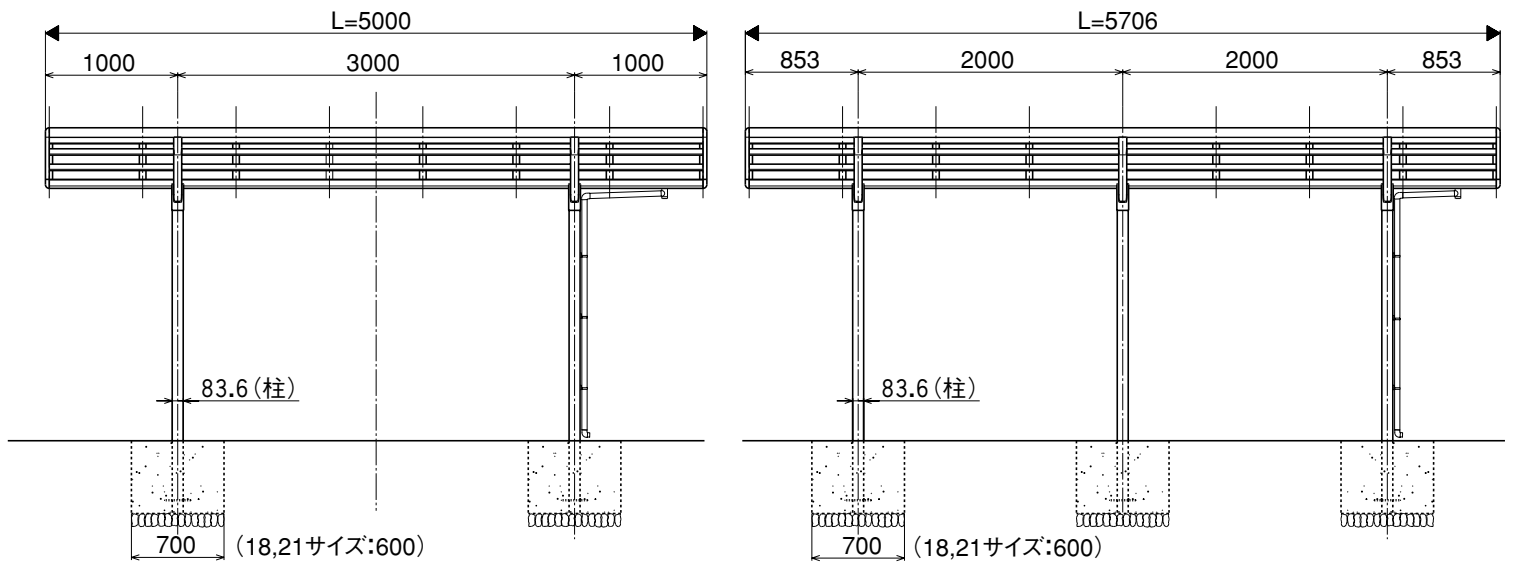
■参考納まり図

●基本タイプ

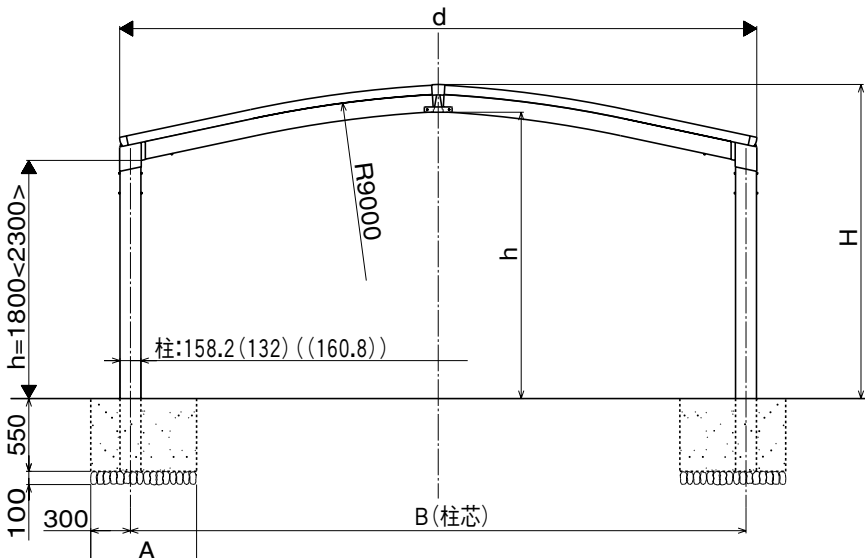
18・21サイズ



サイズ	d	h	H	A
18	1801	2057 (2557)	2235 (2735)	600
21	2101	2121 (2621)	2298 (2798)	600
24	2401	2167 (2667)	2370 (2870)	800
25.5	2551	2199 (2699)	2402 (2902)	800
27	2701	2231 (2731)	2434 (2934)	800
30	3000	2377 (2877)	2580 (3080)	1000

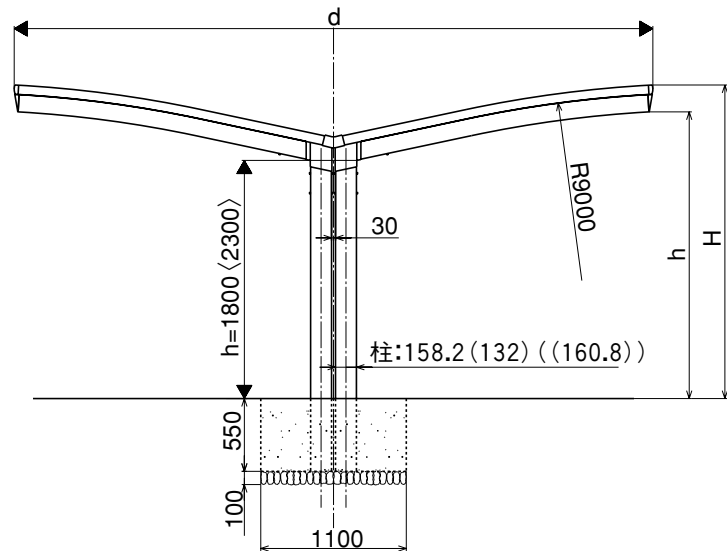


●M合掌



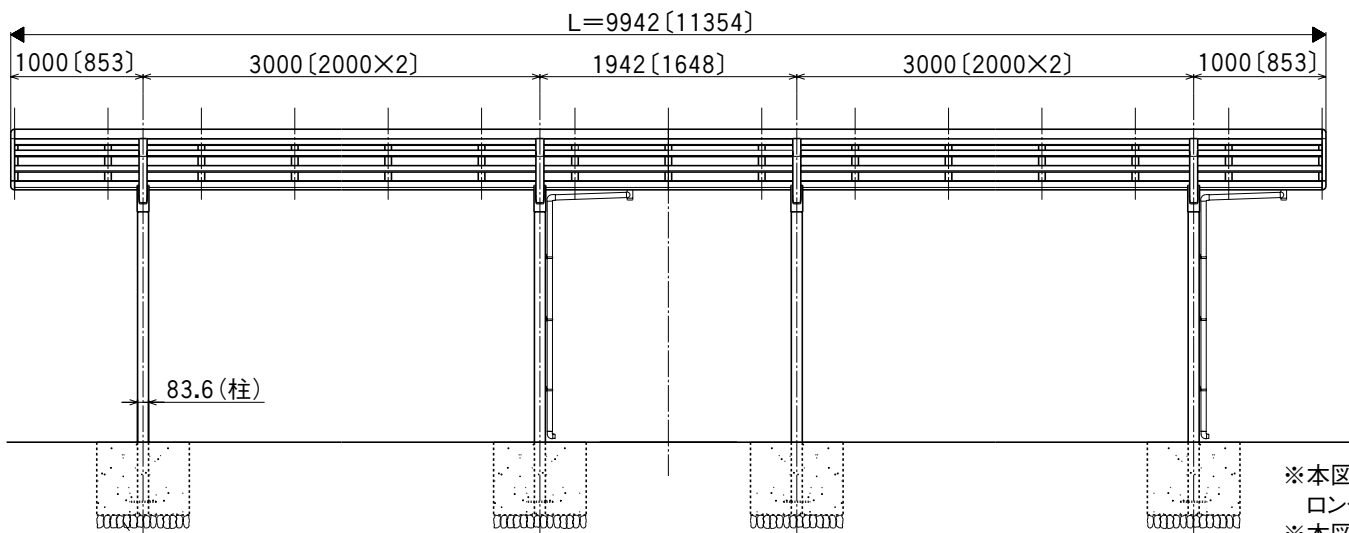
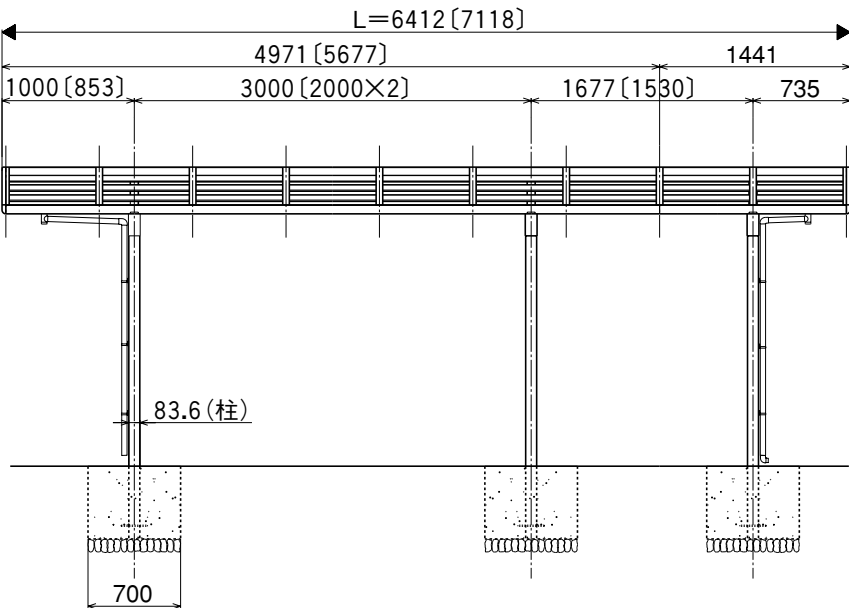
サイズ	d	h	H	A	B
18-18	3616	2054.3 (2554.3)	2238.8 (2738.8)	600	3481
21-21	4216	2118.0 (2618.0)	2302.5 (2802.5)	600	4081
24-24	4816	2164.1 (2664.1)	2374.1 (2874.1)	800	4653
25.5-25.5	5116	2196.0 (2696.0)	2406.0 (2906.0)	800	4953
27-27	5416	2227.8 (2727.8)	2437.8 (2937.8)	800	5253
30-30	6014	2374.4 (2874.4)	2584.4 (3084.4)	1000	5849

●Y合掌



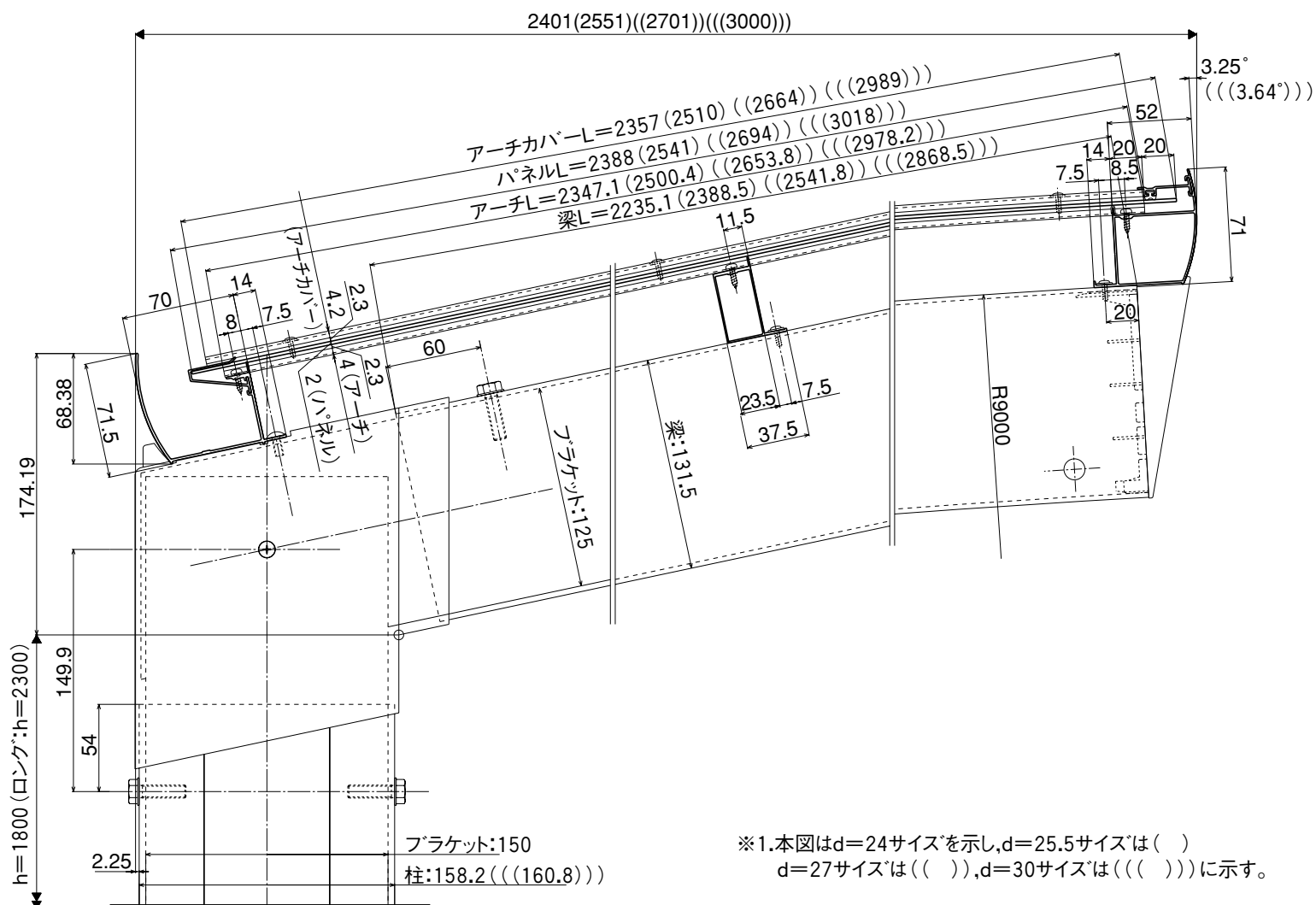
サイズ	d	h	H
18-18	3628	2057.0 (2557.0)	2234.7 (2734.7)
21-21	4228	2120.7 (2620.7)	2298.4 (2798.4)
24-24	4828	2166.8 (2666.8)	2369.9 (2869.9)
25.5-25.5	5128	2198.7 (2698.7)	2401.8 (2901.8)
27-27	5428	2230.5 (2730.5)	2433.7 (2933.7)
30-30	6026	2377.1 (2877.1)	2580.4 (3080.4)

●縦連棟

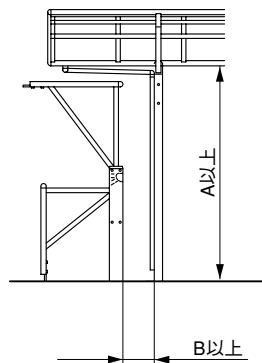


※本図はh=18サイズを示す。
 ロング柱仕様は、〈 〉に示す。
 ※本図はL=50サイズを示す。
 L=57サイズは〔 〕に示す。

●断面図



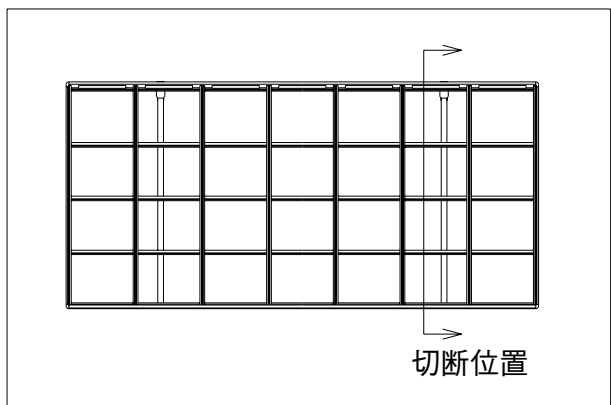
※1.本図はd=24サイズ*を示し、d=25.5サイズ'は()
d=27サイズ'は(()),d=30サイズ'は((()))に示す。



<注 意>

- オーバードアを桁下に施行される場合は、ロング柱を使用してください。
- 下表中、斜線部はオーバードアが桁下に納まりません。桁下からずらして施工してください。

円昇・標準タイプ				円昇・ハイルーフタイプ				直昇・標準タイプ				直昇・ ハイルーフタイプ
H:10		H:12		H:10		H:12		H:10		H:12		
A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	
2090	150	2090	350	2390	100	2390	200	2230	250	2280	450	



■梱包明細書

① 柱セット												
名 称								員 数				
								2本入	3本入	ロング2本入	ロング3本入	
柱								2	3	－	－	
ロング柱								－	－	2	3	
取扱説明書								1	1	1	1	
② 梁セット												
名 称								員 数				
								2本入	3本入			
梁								2	3			
③ 縦樋セット												
名 称										員 数		
										2本入	3本入	
縦樋（L＝3100 φ40）											1	
④ ブラケットセット												
名 称								員 数				
								ミニ		レギュラー		
								2本入	3本入	2本入	3本入	
ブラケット								2	3	2	3	
ブラケットカバー R・L								－	－	各2	各3	
φ5×55サラタッピンネジ（2種）								－	－	2	3	
⑤ 幅セット												
名 称								員 数				
								50型	57型	29型		
側枠 R・L								各1	各1	各1		
側枠カバー								2	2	2		
アーチ								6	7	3		
アーチカバー								6	7	3		
⑥ 連棟用幅セット												
名 称								員 数				
								50型	57型	14型		
アーチ								7	8	2		
アーチカバー								7	8	2		
⑦ 長さセット												
名 称				員 数								
				50型			57型			14型		29型
2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入		
前枠	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
後枠	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
母屋	2	3	4	2	3	4	2	3	4	3		
縦樋（L＝3100 φ40）	1	1	1	1	1	1	－	－	－	－		
⑧ 部品セット												
名 称							員 数					
							ミニ			レギュラー		
29/50型	57型	14型	50型	57型	14型							
前枠コーナーキャップ R・L							各1	各1	各1	各1	各1	－
後枠コーナーキャップ R・L							各1	各1	各1	各1	各1	－
梁キャップ							2	3	1	2	3	1
梁用止水パッキン							2	3	1	2	3	1
ブラケットカバー R・L							各2	各3	各1	－	－	－
M8×25 座金組込六角ボルト Wセムス（平座金＋ハネ座金）							14	21	7	14	21	7
φ5×55 サラタッピンネジ（2種）							2	3	1	－	－	－
φ5×14 トラスタッピンネジ（3種）							4	6	2	4	6	2
φ4×10 ワッシャーヘッドネジ							98	114	32	118(162)	138(189)	38(50)
φ4×13 ナベピアスネジ							34	38	14	42(50)	47(56)	17(20)
アンカー棒							2	3	1	2	3	1
シーリング材（ブチルコーキング）							1	1	1	1	1	1
孔隠しシール							20	30	10	20(24)	30(36)	10(12)
雨樋 セ ッ ト	雨樋アタッチメント						1	1	1	1	1	1
	孔ふさぎキャップ						1	1	1	1	1	1
	アタッチメントパッキン						2	2	2	2	2	2
	ドレンエルボ φ40用						1	1	1	1	1	1
	ドレンエルボキャップ						1	1	1	1	1	1
	ドレンエルボパッキン						1	1	1	1	1	1
	92度エルボ φ40用						2	2	2	2	2	2
	でんでん						3	3	3	3	3	3
	φ4×12 トラスタッピンネジ（3種）						4	4	4	4	4	4
	φ4×19 ナベピアスネジ						3	3	3	3	3	3
接着剤							1	1	1	1	1	1
取付説明書							1	1	－	1	1	－

※（ ）内は間口30型

■梱包明細書 つづき

9 M・Y合掌棟木セット

名 称	員 数
M・Y合掌棟木	1

10 M合掌部品セット

名 称	員 数		
	50型	57型	14型
M合掌カバー材（下）	4	5	2
M合掌キャップ	2	2	—
梁連結材	4	6	2
M8×75 六角ボルト	4	6	2
M8用 平座金	8	12	4
M8用 バネ座金	4	6	2
M8用 袋ナット	4	6	2
φ4×13 ナベピアスネジ	8	9	2

11 Y合掌部品セット

名 称	員 数	
	50型	57型
Y合掌カバー材（下）	4	5
Y合掌キャップ	2	2
Y合掌用柱連結金具	2	3
φ4×13 ナベピアスネジ	8	9

12 M合掌連棟部品セット

名 称	員 数
M Y合掌縦連棟カバー材（上）	1
M合掌縦連棟カバー材（下）	1
φ4×13 ナベピアスネジ	4

13 Y合掌連棟部品セット

名 称	員 数
M Y合掌縦連棟カバー材（上）	1
Y合掌縦連棟カバー材（下）	1
φ4×13 ナベピアスネジ	4

14 屋根材セット

名 称	員 数	
	3枚入り	4枚入
屋根パネル	3	4

15 連棟部材セット

名 称	員 数	
	18～27用	30用
前枠スリーブ	1	1
後枠スリーブ	1	1
母屋スリーブ	3	4
φ4×13 ナベピアスネジ	42	50